

# 平成29年度事業報告

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

## 1 事業の実施状況

事業計画に基づき、次のとおり各事業を実施した。

### (1) 食品及び食生活に関する消費者への啓蒙

次の行事等を通じて、食品及び食生活に関する消費者への啓蒙を推進した。

#### ① フードバーゲンフェアの開催

一般消費者等を対象にフードバーゲンフェアを平成29年6月16日及び10月20日の2回開催した。10時~14時で各回ともおよそ1,000人の来場者があった。

#### ② 「ふなばし市民まつり」行事への参加

第50回ふなばし市民まつり行事の一環として、船橋の産業を広く市民に紹介する「めいど・いん・ふなばし」が、平成29年7月28日~30日の間、船橋市市民ギャラリー（船橋スクエア 21）で開催され、パネル及び商品展示を中心に参加した。

#### ③ 「船橋市農水産祭」への参加

第50回船橋市農水産祭が平成29年11月12日に船橋市中央卸売市場内で開催され、協議会の協賛に加え、コンビナートから1社が参加した。

### (2) 社会福祉施設に対する食品・飲料の援助

平成29年12月13~15日に船橋市役所健康福祉局経由で船橋市の社会福祉施設へケーキ、飲料等コンビナート企業各社の商品を寄贈し、松戸船橋市長より感謝状を頂戴した。

なお、当協議会は長年の寄付活動に対し平成29年11月3日に行われた船橋市市政施行80周年記念式典で船橋市より市政功労表彰を受けております。

(3) 労働安全衛生の改善・向上

労働安全衛生の改善・向上に資するため、労働安全衛生委員会の活動を通じて、労働安全衛生の確保、良好な職場環境の形成や労働災害防止の推進に努めた。フォークリフト講習を実施した他、事務局として船橋市保健所主催の「船橋市地域・職域連携推進協議会」に参加する一方コンビナート内において啓発チラシの配布等を行った。またその他として経営支援 NPO クラブによる「モチベーション研修」を実施した。

(4) 環境の整備・保全対策の推進

コンビナート内及び周辺環境の整備・保全の一層の充実のため、千葉県、船橋市等関係機関の協力を得て、街路の清掃・交通安全対策等を行うとともに、コンビナート内共有地の維持管理に努めた。スピード超過車両への対策として、共有地道路面への最高速度標記を行った。又、地域貢献活動の一環として、平成 29 年 9 月 24 日に「船橋ベイエリアをきれいにする日」の清掃活動に参加した。なお、船橋市環境政策課が主催する「ふなばし三番瀬クリーンアップ」には実行委員として参加したが、平成 29 年 10 月 22 日の実施当日は雨天中止となった。

(5) 赤十字献血・活動への協力

平成 29 年 10 月 12 日及び 30 年 3 月 13 日に会員企業の従業員の協力を得て、千葉県赤十字血液センターの一般献血に協力した。各回ともおよそ 60~70 名の従業員が献血に協力した。

また平成 29 年 10 月 28 日に行われた日本赤十字社千葉県支部創立 125 周年記念チャリティバザーに対し、船橋市地域福祉課及び船橋市赤十字奉仕団を通じてバザー商品の寄贈を行った。

なお当協議会は、長年の献血活動が評価され、平成 25 年 7 月 16 日に厚生労働大臣より感謝状を授与されております。

(6) 通勤バスの運行

公共交通機関が整備されていないコンビナートの地域特性をカバーするため、バス運営委員会を通じ通勤バスの円滑な運営に努めた。また引き続き、コンビナートバス発着場所の確保に向けての南船橋駅前開発に係る船橋市との協議を継続した。

(7) SHIRASE との災害時の救援体制に関する協定に基づく防災用品の備蓄  
南バースに係留中の南極観測船 SHIRASE5002 との間で、同船内の倉

庫に当コンビナートのための防災用品を備蓄すると共に災害発生時には同船を帰宅困難者の宿泊施設として利用するための協定を、SHIRASEの所有者である一般財団法人WNI 気象文化創造センターと平成27年度に締結し、以来同船内に防災用品の備蓄を行っている。H30年3月までにおよそ500人分の防災用品の備蓄を完了した。

(8) 南バースでの沈埋函工事の実施

東京オリンピック開催に必要な不可欠なトンネル工事である「東京港臨港道路南北線整備事業」に必要な沈埋函コンクリート打設のために南バース岸壁への沈埋函の係留及び埠頭用地の賃貸に係る契約を平成28年に国土交通省関東地方整備局東京港湾事務所と締結し、同年10月より準備工事が開始され、H29年1月より沈埋函へのコンクリート打設が開始された。同年12月からは係留のみの1函を加えた2函体制となっている。この工事は平成31年3月末まで行われる予定である。

(9) 自衛隊「マリンフェスタ」への協力

南バースにて長年に亘り行われている自衛隊千葉地方協力本部主催のイベント「マリンフェスタ in FUNABASHI」は平成29年5月28日に開催された。また、8月18日~19日には、マリンフェスタの特別版として“再開「SHIRASE」×「しらせ」”と題し、新旧砕氷艦が並ぶイベントが開催され、多くの観客が来場した。

なお当コンビナートでは平成28年に海上自衛隊横須賀地方総監部との間で「災害時の岸壁等使用協定」を締結しました。この協定は、災害時に救助艦船の接岸地として自衛隊に民間埠頭の使用を認める全国初の協定となり、各種マスメディアにて報道されました。

(10) コンビナート新年会の開催

平成30年1月19日、サッポロビール(株)千葉工場ゲストルームにおいて、松戸船橋市長をはじめ来賓5名を含む計69名の出席を得て開催した。

## 2 会議の開催状況

(1) 総会

①開催月日：平成29年5月19日

開催場所：京葉食品コンビナート会館3階会議室

議 案：平成 28 年度事業報告・収支決算及び会計監査報告、平成 29 年度事業計画案・収支予算案、平成 28 年度共有地収支決算並びに平成 29 年度共有地収支予算、理事の選任

②開催月日：平成 29 年 10 月 13 日（臨時社員総会）  
開催場所：京葉食品コンビナート会館 3 階会議室  
議 案：理事の選任

## (2) 理事会

① 開催月日：平成 29 年 5 月 19 日  
開催場所：書面開催  
議 案：平成 28 年度事業報告・収支決算及び会計監査報告、理事候補の選任と通常総会への上程

② 開催月日：平成 29 年 5 月 19 日  
開催場所：京葉食品コンビナート会館 3 階会議室  
議 案：役職理事の選任

③ 開催月日：平成 29 年 9 月 22 日  
開催場所：ふなばし 稲荷屋  
議 案：理事候補の選任と臨時社員総会への上程、社員総会の日時・場所・目的事項の決定

④ 開催月日：平成 30 年 2 月 19 日  
開催場所：書面開催  
議 案：コンビナート内土地建物の譲渡承認の件、㈱フレッシュダイナーの協議会入会の承認の件

⑤ 開催月日：平成 30 年 3 月 23 日  
開催場所：三井物産(株)本店 JAビル15 階 JA15G-01 会議室  
議 案：平成 30 年度事業計画案、平成 30 年度収支予算案、平成 29 年度共有地収支決算並びに平成 30 年度共有地収支予算、京葉ユーティリティ(株)による共有地預り金の残高について、共有地収益金の処分方針案について、等

## (3) 業務推進委員会

本年度は 2 回（平成 29 年 4 月 24 日、平成 30 年 3 月 9 日）開催され、平成 28 年度事業報告・収支決算、理事の交代について、平成 30 年度事

業計画案・収支予算案、H29年度共有地収支決算並びにH30年度共有地収支予算、共有地収益金の処分方針案について、等について審議した。

(4) 総務委員会

本年度は4回(平成29年5月11日、9月13日、11月16日、平成30年2月15日)開催され、第35回通常総会提出予定議案、共有地施設維持管理状況、一般献血、沈埋函工事の経過報告、コンビナート内速度制限の実施、12月バス夜間便運行の実施、子どもレポーターによる企業紹介動画、共有地収益金の処分方針案、各種依頼事項などについて報告、または協議した。

(5) 労働安全衛生委員会

労働安全衛生活動を自主的、積極的に推進し、労働災害の防止及び労務管理の改善・向上に資するため労働安全衛生委員会を開催している。本年度は次のとおり講習会等については2回開催するに留まった。

①平成29年9月15日(金)～18日(月)4日間

フォークリフト運転技能講習(31時間コース)

講師：公益社団法人 ボイラー・クレーン安全協会 千葉事務所

場所：コンビナート会館及び京葉ユーティリティ(株)構内

参加者：8名/7社(全員合格、修了証交付済み)

②年末・年始の事故防止啓蒙ポスターの作成・配布

掲載期間：平成29年12月1日～平成30年1月15日

配布枚数：220枚

③平成30年2月22日 モチベーション研修

講師：経営支援NPOクラブ 谷・米山・細野・峯・高山 先生

内容：「西堀式モチベーションアップ研修会」

参加者：28名/16社

(6) 防災委員会

防災無線機付属の充電電池の劣化対策として、乾電池式バッテリーパックを会員各社に配布すると共に、改めて防災無線機の使用方法を確認し、また実際に使用テストを実施するため、本年度は平成29年11月16日に防災委員会を開催した。31名/27社が出席した。

(7) バス運営委員会

本年度は会員各社からの要望を受けて、12月11日から12月22日の2週間、夜21:00会館発となる「夜間便」の増発を実施した。また平成30年4月1日付での東京油脂工業㈱のバス運営委員会への加入を承認した。

### 3 食品工業団地形成促進要綱に基づく手続き

食品工業団地形成促進要綱（昭和45年9月18日付45農経C第2903）に基づき、平成29年度実施状況報告及び平成30年度実施計画を、関東農政局を経由し、農林水産大臣に提出した。

### 4 協議会と協力関係にある団体等への参画・協力

既述の行事以外に、次の行事等に参画又は協力した。

- (1) 千葉県臨海北部工業連絡協議会総会
- (2) 千葉県臨海北部工業連絡協議会役員会
- (3) 船橋市臨海工業地区連絡協議会総会
- (4) 船橋市地域工業団体連合会総会
- (5) 千葉港・木更津港合同保安委員会
- (6) ちばの「食」産業連絡協議会総会
- (7) 第21回船橋市環境フェア
- (8) 船橋市観光協会
- (9) ふなばし市民まつり花火委員会
- (10) 船橋港親水公園花火大会
- (11) 船橋市保健所主催「ふなばし食の安全・安心フォーラム」
- (12) 船橋市生き生き展
- (13) ふなばし健康祭り
- (14) 船橋ベイエリアをきれいにする日清掃活動
- (15) 第15回ふなばし三番瀬クリーンアップ
- (16) (一財)WNI 気象文化創造センター主催「チャレンジング SHIRASE」  
(SHIRASE 艦上での催事)

以上